（注１）　負債に計上されているものは（　）で示しております。
（注２）　金融商品の時価の算定方法に関する事項
⑴　現金及び預金、⑵　医業未収金
これらは、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。
⑶　投資有価証券
これらの時価については、取引金融機関から提示された価格によっております。
⑷　長期借入金、⑺　リース債務
これらの時価については、元利金の合計額を残存期間に応じた決算日における国債利回りで割り引いて算定する方法によっています。
⑸　買掛金、⑹　未払金
これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額に等しいことから、帳簿価額によっています。

Ⅳ．損益計算書
１．国又は地方公共団体からの受託による収益の科目別内訳

①　医療技術開発等研究収益	57,365,880円
②　その他研究収益	5,659,568円
合計	63,025,448円

２．受取利息の内訳

①　有価証券利息	49,552,862円
合計	49,552,862円

３．臨時損失の内訳

①　固定資産除却損	3,215,195円
②　固定資産除却費	59,673,948円
③　固定資産減損損失	8,177,893円
④　その他	25,397円
合計	71,092,433円

４．臨時利益の内訳

①　物品売り払いに係るもの	1,901,272円
②　その他	6,000円
合計	1,907,272円

Ⅴ．キャッシュ・フロー計算書
１．資金の期末残高と貸借対照表に記載されている科目の金額との関係

①　現金及び預金勘定	3,768,536,547円
②　現金及び預金勘定のうち定期預金	0円
資金期末残高	3,768,536,547円

２．重要な非資金取引

①　寄附の受入による資産の取得	66,862,865円
合計	66,862,865円

Ⅵ．重要な債務負担行為
当事業年度末までに契約を締結し、翌事業年度以降に支払が発生する重要なものは、以下のとおりです。

（単位：円）

契　約　内　容	契　約　額	翌事業年度以降の支払金額
病院情報管理システム（電子カルテシステム含む）保守	533,120,000	526,575,000
建物賃貸借契約（看護師宿舎借上）	1,491,682,064	1,485,432,000
建物賃貸借契約（看護師宿舎借上）	1,080,000,000	1,026,000,000

Ⅶ．重要な後発事象
該当事項はありません。

附　属　明　細　書

開示すべきセグメント情報

（単位：百万円）

	研究事業	臨床研究事業	診療事業	教育研修事業	情報発信事業	計	法人共通	合　計
事業費用								
業務費	2,301	1,795	18,644	1,784	123	24,647	—	24,647
一般管理費	—	—	—	—	—	—	956	956
財務費用	—	—	27	—	—	27	—	27
その他	0	0	2	—	—	3	20	23
事業費用計	2,301	1,795	18,673	1,784	123	24,676	976	25,652
事業収益								
研究収益	804	158	—	—	—	962	—	962
医業収益	—	—	18,644	—	—	18,644	—	18,644
研修収益	—	—	—	13	—	13	—	13